

平成 18 年度以降の認証制度等について

平成 18 年度以降対象品目

品目拡大

- ・ H16 消費者調査リスト 最大 20 品目程度
- ・ 基本計画との整合 = H18 で 15 品目 事業評価
H19 で 17 品目 長期計画

対象品目

- ・ H16 消費者調査リスト残
- ・ メーカー等要望 = 焼酎、

制約要因

- ・ 道財政悪化 = 予算確保難 ~ ブランド Project 動向次第
基準検討：委託方式 直轄方式 = 品目縮小（2 ~ 3 品目程度？）

組織・運営

登録認証機関と認証基準作成機関の距離感

- ・ 認証申請者との折衝を含めた制度運営の上から、基準検討段階における協議・検討過程を十分に把握する必要がある。
- ・ 基準作成業務、登録業務、検査・検証業務の独立性担保
（登録認証機関内に基準専門委員会と官能検査専門委員会を設置、品目によって、臨時委員を導入できる制度）
- ・ 官能検査パネラーの育成